

NORTHERN
Horse Park
NEWS RELEASE
ノーザンホースパーク ニュースリリース



報道関係各位

2026年2月4日

日本の馬術競技の未来を切り拓くトップレベルの競技会を初開催
「 NORTHERN MASTERS HORSE SHOW 」

ノーザンマスターズ・ホースショー

開催のお知らせ

2026年7月31日（金）～8月2日（日）

株式会社ノーザンホースパーク（所在地：北海道苫小牧市 代表者：代表取締役 吉田 勝己）が運営する、北海道の大自然のなか、馬とのふれあいを楽しめる自然公園「ノーザンホースパーク」は、「Brilliant Moments～輝く^{ひととき}時間」をブランドコンセプトとしてサービスを提供しています。

このたび、爽やかな北海道の夏を楽しめる季節となる2026年7月31日（金）から8月2日（日）までの3日間、国内トップクラスの人馬が集結する馬術競技大会

「NORTHERN MASTERS HORSE SHOW（ノーザンマスターズ・ホースショー）」を初開催します。



NORTHERN MASTERS HORSE SHOW

本大会は、国内最高水準の障害飛越競技および馬場馬術競技を中心に構成され、第一線で活躍する人馬によるハイレベルな競技を間近で観覧できる馬術大会です。なかでも、北海道では通常実施されることのない、高さ150cmの障害物を飛び越える「大障害」や、オリンピックレベルの運動項目が織り込まれた最高難易度の馬場馬術競技「グランプリ」が本大会で北海道初開催となる点は大きな特長です。

このクラスのトップレベルの人馬が出場する競技を観戦できる大会は北海道では唯一であり、高度な技術と迫力あるパフォーマンスを臨場感あふれる環境で体感いただけます。

本大会を通じて、日本の馬術競技全体の活性化と競技力の向上を図るとともに、北海道で馬術に取り組む若手選手や愛好家、関係者をはじめ、幅広い層に馬術競技の魅力を発信してまいります。北海道にとどまらず、日本全国へ馬事文化の裾野を広げる大会としての役割を担うことを目指しています。

また、障害飛越競技・大障害決勝では、日本の馬術界で前例のない優勝賞金 1,000 万円を設定し、国内屈指の高額賞金大会として開催します。トップアスリートたちによる真剣勝負が繰り広げられる、緊張感あふれる競技にぜひご注目ください。

ノーザンホースパークでは今後も「Brilliant Moments～輝く^{ひととき}時間」をゲストの皆様を提供すべく、豊かな自然環境を守り、北海道の伝統と魅力が未来へ受け継がれる社会づくりに貢献するとともに、馬術競技の振興と次世代への継承を通じて、日本の馬事文化の発展に寄与するとともに、馬と人がともに生きる社会の実現を目指した取り組みを続けてまいります。

◆イベント概要

【日 時】 2026 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）

【会 場】 ノーザンホースパーク

【賞 金】

障害飛越競技					
クラス	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
大障害 決勝	10,000,000	4,000,000	2,000,000	1,000,000	500,000
M-A 決勝	2,000,000	800,000	400,000	200,000	100,000
M-B 決勝	500,000	200,000	100,000	50,000	25,000
大障害 予選	500,000	200,000	100,000	50,000	25,000
M-A 予選	300,000	120,000	60,000	30,000	15,000
M-B 予選	200,000	80,000	40,000	20,000	10,000
馬場馬術競技					
クラス	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
FEI グランプリ馬場馬術課目 2009	3,000,000	1,200,000	600,000	300,000	150,000
FEI インターメディアイト I 2009	2,000,000	800,000	400,000	200,000	100,000
FEI セントジョージ賞典 2009	1,000,000	400,000	200,000	100,000	50,000

単位：円

◆ノーザンホースパークについて

馬の魅力を伝え、日本の馬事文化の発展に貢献することを目的に 1989 年 7 月に開園しました。北海道の雄大な自然と馬の魅力を伝え「輝く^{ひととき}時間」を皆様にお届けすべく自然公園を運営しています。総敷地面積 48 万平方メートルという広大な敷地に約 80 頭も

の馬がゲストを出迎えています。国内屈指の競走馬生産育成牧場のリーディングファームであるノーザンファームを母体とし、北海道のサラブレッド生産の歴史や馬の生態を学べる資料館など「楽しむ」だけでなく「学べる」プログラムも展開。また開園以来、引退競走馬のセカンドキャリア支援や馬の排泄物を利用した堆肥の活用など、事業に基づいた持続可能な社会を目指した取り組みも行っています。